

市長タウンミーティング概要（大谷公民館）

令和 7 年 3 月 2 日（日）10:00～11:00

○意見交換

〔質問〕

大谷中学校から北側におりる藪のような細い道がある。危ないので整備が必要ではないか。

〔回答〕

現状を把握し、できることを検討する。大谷八幡宮を下りて大谷ふれあいの里付近に寄付いただいた土地がある。これを今後どうしていくかという課題がある。公園や段々の花壇をつくるのもよいと考えている。このようにすれば、ひとつの名勝にもなるだろう。散策道路にすることも必要と考えている。現況を見させていただきたい。

〔質問〕

中新田小学校前の田んぼに看板が立っており、倉庫になるとのことである。その先の今までかかし祭りを開催していた広大な敷地は何になるのだろうか。水田は夏になると美しい景色だが、それを潰して四角い建物ばかりになると美しくない。国分寺台や杉久保の広い敷地には何をつくるのか。厚木ナイロン跡地の開発は始まっているようであるが、この公民館を下りた先の開発はどうなっているのか。

〔回答〕

海老名では、水田を潰さなければまちづくりができない。水田を潰しても、農家の方が元気でいられるように補助金を交付する等、県内でも一番、農業施策に力を入れている。

中新田丸田地区の土地区画整理事業は、地権者から組織される組合が主体となり業者とともに進めている。ここには 40 坪程度の一戸建てのほか、マンションや商業施設、大きな公園もできる。

農用地は農業以外に利用ができない。大谷は農用地が多いので転用が難しい。農地の運用方法を考えていきたい。

〔質問〕

食で健康を維持したり、農産物による食育ができたりする豊かな海老名市であってほしいと思っている。海老名市の農産物が海老名市民にまわるような仕組みができないかと考えている。市の財産である田畑の保全に向けて、海老名市民の理解と協力を得られるような働きかけをして、海老名市民が自分たちのために食料生産活動に積極的にかかわったり、農産物の生産維持活動に携わったりする仕組みや取組

ができないだろうか。例えば、市民の健康維持増進と災害時の食料確保のため、農産物の生産増や長期保存できる加工品の備蓄が必要と考えている。非常時の食事は野菜が欠乏すると思うので、例えば、常温保存可能な加工品を食の創造館で製造したり、ドライ野菜をつくったりできないか。市はどのように考えているか。

〔回答〕

海老名市は直売所が多いので、市民は海老名市産の野菜を食べていると思う。市ものぼり旗をつくったり、補助金を出したりして支援しているので、農業と市民との繋がりにはできていると思う。

農業と他分野との交流について、障がい者の就農に取り組みたいと考えている。社家に障がい者ケアセンターをつくり、障がい者の自立を支援していくが、社家には農地もある。農業を教えるボランティアを募集して障がい者の就農を支援していきたい。ぜひご協力いただきたい。

〔質問〕

最近の広報は魅力的に感じない。配布されるのが楽しみになるような広報づくりができないか。次は何を特集してくれるのかと、楽しみになるような記事を載せていただきたい。それには、それ相応のスタッフの配置が必要となるが、その点も検討してほしい。

〔回答〕

広報で市の考えや主張を知らせることも必要だと考えている。特集を組むことも必要である。このことについて、シティープロモーション課と議論をしていく。

〔質問〕

ドライバーズスクール横の川の護岸工事が進められているが、全体的な計画を知りたい。また、その前の道路工事がいつまでたっても終わらない。工事の期間が2月末から5月末になっているようである。工事期間はどこまで延びるのか。

大谷八幡宮入口の細い道の全体的な計画を示していただきたい。

〔回答〕

県道から以北の区間についてはボックスカルバートで工事を進める。自然型の工法は時間がかかり、維持管理が大変なので行わない。ドライバーズスクールそばの道路工事については、担当課が県に日程等を確認し、大谷自治会に報告する。

〔質問〕

並木橋の渋滞がすごい。今後どうしていくのか。

〔回答〕

問題意識として持っていて、改善をしなければいけないと考えている。もう少し時間をいただきたい。